



野母崎樺島地区

仲よし子ども会



町の歴史・特長

1728年の地図にも載っている樺島



歴史

フランシスコ・ザビエルが鹿児島から平戸に行った時、樺島に寄ったものと推測されていたり、船の休憩場所として栄えていた歴史があります。

1986年

昭和61年に完成するまで島民は渡船を利用していました。この橋の架橋により、通勤や通学の足が確保でき島民の生活環境は大きく向上しました。



町の歴史・特長

2010年(平成22年)閉校 樺島小学校



旧樺島小学校

野母崎地区4小学校統廃合により
136年の歴史に幕を閉じました。
閉校時の小学生は22人

青潮学園

統合により野母崎小学校が開校。
2014年(平成26年)4月1日より
野母崎中学校と施設一体型の
小中一貫教育「青潮学園」となる。
＜現在の在籍＞ 小学生5人、中学生5人



観光名所など

野母崎樺島のご紹介



樺島灯台

長崎半島唯一の大型灯台。灯台公園の桜も見どころです

オオウナギ井戸

1923年に国指定天然記念物に指定されたオオウナギ井戸。現在ウナギは水槽で飼育しています。



自然豊かな町

渡り鳥の重要な中継地として知られ有名なバードウォッチングポイント。現在はイノシシ被害に悩まされています。



仲よし子ども会

取り組み紹介



13:23

子ども会の取り組み・行事

＜樺島仲よし子ども会＞



ラジオ体操

夏休みに中学生がラジオ当番となりラジオ体操を実施



バーベキュー

新規入会家族はほとんど在りませんが、親を含め親睦を深めるために町の中心部にてバーベキューを実施

子ども会の取り組み・行事

<樺島仲よし子ども会>



お別れ会

年度末に中学3年生を送る会としてお別れ会を開催。

中学3年生がいない場合はお楽しみ会として開催



お別れボウリング

お別れ会は無料送迎があるボウリングが定番でしたが、2023年に江川マリンボウルが閉館になったため開催ができなくなりました

過去の取り組み・行事

これまでに子供会で開催していたイベント

「体験ペーロン」



夏のペーロン大会の時に子供会主催で体験ペーロンを開催していましたが、コロナや漕ぎ手不足もあり大会自体がなくなりました。

「敬老会出演」



子供の減少や部活動の都合で人数が集まらなくなってきたため出演できなくなっています。

「イルミネーション」



子ども会で冬のイルミネーションを実施していましたが、地域コミュニティに移行したため子供会の取り組みではなくなりました。

これからの仲よし子ども会

令和7年度	家庭数6、児童生徒数10
8年度	家庭数5、児童生徒数 9
9年度	家庭数5、児童生徒数 7
10年度	家庭数3、児童生徒数 5

町の人口減少と児童生徒数の減少がみこまれる
野母崎樺島地区ですので
子供会の在り方も課題となっています



ご清聴

有難うございました



13:23

